

令和5年度地域学校協働活動推進事業 実施運営協議会一覧

	運営協議会名	主体校名	連携校名
1	中央小学校 地域連携協議会	中央小学校	
2	盤溪小学校サタデースクール	盤溪小学校	
3	幌北小学校地域学校協働活動推進運営協議会	幌北小学校	
4	新琴似北小学校サタデースクール事業運営協議会	新琴似北小学校	
5	札幌市立屯田南小学校サタデースクール運営協議会	屯田南小学校	
6	札幌市立太平南小学校サタデースクール運営協議会	太平南小学校	
7	あいの里東小学校学びの広場	あいの里東小学校	
8	栄南地区地域連携協議会	栄南小学校	栄南中学校
9	学校地域連携事業協議会	伏古小学校	札幌中学校
10	札幌苗緑小学校地域連携協議会	札幌苗緑小学校	
11	札幌市立南白石小学校地域協働活動推進運営協議会	南白石小学校	
12	信濃小学校地域連携協議会	信濃小学校	
13	小野幌小学校区地域学校協働活動推進協議会	小野幌小学校	
14	平岸小学校地域学校協働活動推進委員会	平岸小学校	
15	みどり小学校区地域連携本部	みどり小学校	
16	福住小学校地域学校連携協議会	福住小学校	
17	有明小学校区地域連携本部	有明小学校	
18	清田緑小学校サタデースクール運営協議会	清田緑小学校	
19	平岡小学校区地域連携本部	平岡小学校	
20	真栄小学校区地域連携本部	真栄小学校	清田小学校
21	芸術の森地区委員会	芸術の森小	
22	発寒サタデースクール運営協議会	発寒小学校	
23	「時習館」運営協議会	手稲東小学校	
24	発寒西小学校ハッチャムひろば運営協議会	発寒西小学校	
25	二十四軒小学校地域学校協働活動推進事業運営協議会	二十四軒小学校	
26	手稲中央小学校サタデースクール運営協議会	手稲中央小学校	
27	手稲北小学校サタデースクール運営協議会	手稲北小学校	
28	北陽中学校区地域学校協働運営委員会	北陽中学校	
29	定山溪地区新築義務教育学校検討委員会	定山溪中学校	定山溪小学校
30	手稲西中学校地域連携協議会	手稲西中学校	
31	みずばしょうクラブ運営協議会	星置中学校	
32	みなみの杜応援団	みなみの杜高等支援学校	

令和5年度地域学校協働活動実施状況

運営協議会数

32 団体

実施校数

36 校

主要 分野	実施数 (回)	参加人数(人)						
		子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ		合計
						地域	教職員	
学習支援	227	12,371	102	548	176	191	881	14,269
体験活動	71	4,408	622	169	82	125	252	5,658
地域交流	32	2,724	1,396	100	50	355	91	4,716
体育振興	55	4,183	211	69	54	110	455	5,082
学校支援	30	3,919	733	94	33	84	145	5,008
合計	415	27,605	3,064	980	395	865	1,824	34,733

分野分類	主	従	合計
学習支援	227	28	255
体験活動	71	52	123
地域交流	32	54	86
体力健康	55	63	118
学校支援	30	49	79
合計	415	246	661

実施回数	内訳	
	教育課程内	教育課程外
415	221	194

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名	中央小学校										【中央区】					
協議会名	中央小学校 地域連携協議会															
代表者	加藤 公彦 (元おやじの会会長)															
協議会構成	合計 15名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	11名	元おやじの会会長、元PTA会長、元教職員、NPO法人E-LINK代表理事、聖園こどもの家主任保育士、児童会館職員、東北・東まちづくりセンター所長、国障まちづくりセンター所長、東地区青少年育成委員会会長、東北地区青少年育成委員会会長、国障地区青少年育成委員会会長										学校	4名	校長、教職員3	
	PTA	0名											その他	0名		
コーディネーター	6名 元おやじの会会長、元PTA会長、元教職員、NPO法人E-LINK代表理事、聖園こどもの家主任保育士、児童会館職員															
会議開催	4回 開催月 5月、6月、9月、12月															
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計	
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ		地域
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等									
実 施 内 容	1	7/3 (月)	教育課程内				1、2年生水泳学習出前授業 (計2回実施)	地域の企業の協力を得て、安心して水に触れて楽しむ感覚を養った。水泳指導のプロが見守るなか安全な学習ができ、水泳指導を間近で見ることができた教員の学びにもなった (7/3、7/4実施)	297	0	9	4	0	14	324	
							プール	NASスポーツクラブ (株)								
	2	7/31 (長)	教育課程外		◎		中央小グラウンドプレイパーク	夏休みのグラウンドを活用して、地域交流の場とした。多くの来場者に対応できるよう5つのコーナーを用意し、グラウンドと体育館を開放して実施した。中央小の児童を始め、認定こども園などの未就学児も多数参加し、様々な年齢の子どもたちが思い思いのコーナーで楽しみながら遊んでいた。	220	15	0	4	16	9	264	
							中央小グラウンド、体育館	地域人材、NPO法人E-LINK、聖園こどもの家保育士、児童会館職員 等								
	3	9/3 (日)	教育課程内			○	◎	「ランドセルは海を越えて」写真展&講演会 (地域公開と授業にて計3回実施)	4年生国語の時間を使って講演会と写真展を開催。また学習の機会を学校だけではなく、地域にも公開した。市民ギャラリーの地下鉄掲示板を使用し、多くの方に観覧いただいた。 (9/3、9/4、9/5実施)	140	15	5	3	5	12	180
							体育館	内堀タケシ氏 (写真家)								
	4	9/16 (土)	教育課程外			◎		頼宮秋の例祭	地域のお祭りの一舞台を借りて、昨年度、発足した中央小学校スクールバンドによる地域演奏会を実施した。コロナ以降、数年ぶりの子どもたちの出演とあって、観覧者からアンコールがかかるほど、盛況であった。	35	13	3	1	3	3	58
							北海道神宮 頼宮	地域人材								
	5	10/29 (日)	教育課程外			◎		さっぽろで一番あたたかいハロウィン	創成イーストのイベントとして定着しつつあるイベント成功の一端を担う。児童が地域の人と関わり新たな出会いを楽しむ機会とした。児童にとっては地域発見、保護者にとっては温かい地域の関わりを知ってもらう時間となった。	400	360	0	6	58	2	826
							学校周辺の地域	-								
6	1/30 (火)	教育課程内			○	◎	スキー学習支援 (計4回実施)	札幌らしい教育の一つとなっている「雪」の活動推進と安心安全なスキー学習が実施できるよう活動。少人数で活動することで機動力が高くなり例年以上にたくさん滑ることができた。 (1/30、2/6、2/9、2/15実施)	1,040	0	20	4	18	32	1,114	
						サッポロティネスキー場	地域人材									
7																
8																
9																
10																
参加人数合計								2,132	403	37	22	100	72	2,766		
実施回数								合計 12回	(分野分類) ◎主 学習支援 0回・体験活動 0回・地域交流 3回・体力健康 0回・学校支援 9回 ○従 学習支援 0回・体験活動 0回・地域交流 3回・体力健康 6回・学校支援 0回							

※ 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		盤溪小学校										【中央区】									
協議会名		盤溪小学校サタデースクール																			
代表者		佐々木 大輔 (PTA会長)																			
協議会構成	合計		5名 (代表者・コーディネーター含む)																		
	地域住民	1名	札幌ばんけい株式会社							学校	3名	校長、教頭、教職員									
	PTA	1名	会長							その他	0名										
コーディネーター	1名		札幌ばんけい株式会社																		
会議開催	2回		開催月 12月、3月																		
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数										
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計					
	1	12/11 (月)	教育課程内	◎	○				小5 図画工作 陶芸	地域の陶芸講師を招き、陶芸活動を通して創作活動の楽しさを学んだ。苦手な児童も適切なアドバイスや多様な制作方法を学ぶことで完成度の高い作品が出来上がり楽しく活動することができた。	17	2	1	0	0	3	23				
									理科室	ばんけい焼 bankeiねんど小屋											
	2	1/23 (火)	教育課程内	◎					スキー学習支援① (計6回実施)	盤溪小学校児童のスキーのスキルアップと体力向上を目的に実施。スキーの技術ごとにグループ分けをして、レベルに応じた練習方法やアドバイスを受けることで個に応じた練習を目指した。(1/23、1/30、2/1、2/6、2/8、2/13実施)	648	0	10	1	2	76	737				
									ばんけいスキー場	ばんけいスキー学校											
	3	2/15 (木)	教育課程内	◎					スキー学習支援② (計3回実施)	盤溪小学校児童のスキーのスキルアップと体力向上を目的に実施。地域のスキーインストラクターに指導していただくことで新たな練習方法を学び、客観的に自分のレベルを知る機会につながった。(2/15、2/20、2/22実施)	322	0	6	1	1	42	372				
									ばんけいスキー場	ばんけいスキー学校											
	4																				
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
参加人数合計										987	2	17	2	3	121	1,132					
実施回数		合計 10回 (分野分類)										◎主 学習支援 10回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回									

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

11	2/19 (月)	教育課程内	◎	○	スキー学習のサポート（計4回実施）	スキー場は家庭で経験豊富な児童とそうでない児童の差が大きいことから、ボランティアの方にサポートしていただき、全ての児童が安心して取り組めるスキー学習とした。（2/19、2/21、2/26、2/29実施）	231	0	6	1	0	10	248
					手稲オリンピックスキー場	幌北連合町内会、ネオロス（北大サークル）							
12	2/20 (火)	教育課程内	◎	○	2年生「雪に親しむ」（北風が運んでくるもの）（計2回実施）	2年生生活科の授業を活用し札幌の特性を生かした雪に親しむための取り組みとして、かまくらや雪像づくりを行った。カラスノーボールの飾り付けやスノーキャンドルの使用する体験を行い、創意工夫ある作品を創りあげていた。（2/20、2/21実施）	52	0	2	1	0	3	58
					グラウンド	ネオロス（北大サークル）							
13	2/22 (木)	教育課程内	◎	○	5年生総合的な学習の時間 SDGs目標12「つくる責任つかう責任」	「循環型社会」を目指している地元の企業「テックサプライ」の方から具体的な取り組みをお話いただき、実生活への生かし方を考える機会とした。すごろくを用いた疑似体験が行われるなど、児童は非常に興味を持って取り組んでいた。	66	0	7	1	0	4	78
					なかよしルーム	（株）テックサプライ							
参加人数合計							1,473	25	76	18	74	85	1,751
実施回数							◎主 学習支援 17回 ・ 体験活動 6回 ・ 地域交流 4回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 4回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 13回 ・ 体力健康 9回 ・ 学校支援 0回						

※実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		屯田南小学校										【北区】					
協議会名		札幌市立屯田南小学校サタデースクール運営協議会															
代表者		西野目 郁子 (子ども会育成連合会)															
協議会構成	合計		5名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	3名	屯田地区子ども会育成連合会						学校	0名							
	PTA	1名	その他役員						その他	1名	PTA事務局0B						
コーディネーター	5名		PTA事務局0B1、屯田地区子ども会育成連合会3、PTA事務局1														
会議開催	3回		開催月 5月、12月、2月														
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計		
							実施場所	講師/スタッフ・協力者等									
実施内容	1	5/1 (月)	教育課程外		◎				1年生を迎える会	地域の子ども会支援のもと、6年生に司会から運営を任せ、5年生と6年生が劇を披露しゲームを企画するなど、1年生との交流の機会を設けた。上級生とのコミュニケーションの促進が図られ、保護者も参加することで学校を知る機会につながった。また、地域の子ども会と協力することでより地域交流を活性化させることができた。	58	3	0	5	21	0	87
								体育館	エネルギー子ども会、エルム子ども会、屯田団地子ども会、ひよこ子ども会 など								
	2	10/4 (水)	教育課程外		◎	○			創作遊び体験	1～3年生を対象に、竹とんぼや紙飛行機をうまく飛ばすための工夫や原理を学び、地域の人材とともに創作活動を行うことで地域人材との交流を図った。	110	0	6	4	5	0	125
									体育館	屯田地区センター、PTA							
	3	10/4 (水)	教育課程外		◎	○			お茶体験	4～6年生を対象に、日本文化の1つであるお茶を楽しむ、茶道の作法やおもてなしの心を学んだ。10人ずつのグループを作り講師の指導が細かく伝わるようにし、子どもたちは普段経験できない体験を楽しんでいた。	29	0	3	1	2	0	35
									図書館	地域人材、PTA							
	4	10/6 (金)	教育課程外		◎	○			昔遊び体験	遊びを通して地域の方との交流や異学年交流の機会とした。段ボール迷路や射的、ストラックアウトなどの体を使う遊びで交流を深めることができた。また、様々なコーナーの運営を高学年が担い、児童の主体性を育む機会ともなった。	191	0	18	5	1	1	216
								体育館	屯田地区子ども会育成連合会、PTA								
5	12/5 (火)	教育課程外		◎	○			紙工作体験 (計2回実施)	参観懇談の懇談会に保護者が参加しやすくなるように、参観懇談の学年児童を対象に実施。多様な色画用紙を活用して色彩感覚を養った。また完成した作品を掲示することで達成感と満足感を味わい、自己肯定感を高めた。	63	0	0	4	8	1	76	
								多目的室	—								
	6																
	7																
参加人数合計										451	3	27	19	37	2	539	
実施回数		合計 6回		(分野分類)		◎主	学習支援 0回	体験活動 5回	地域交流 1回	体力健康 0回	学校支援 0回	◎従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 5回	体力健康 0回	学校支援 0回

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名	太平南小学校											【北区】						
協議会名	札幌市立太平南小学校サタデースクール運営協議会																	
代表者	榑田 君枝 (太平中学校区健全育成推進会)																	
協議会構成	合計 8名 (代表者・コーディネーター含む)																	
	地域住民	2名	太平中学校区健全育成推進会2							学校	3名	校長、教頭、教職員						
	P T A	3名	会長、副会長2							その他	0名							
コーディネーター	1名 太平中学校区健全育成推進会																	
会議開催	3回 開催月 10月、12月、2月																	
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計			
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	地域		スタッフ教職員		
実施内容	1	11/20 (月)	教育課程内	◎					キャリア教育 (計3回実施)	総合的な学習の時間の中でキャリア教育を実施。日常生活の中で様々なことに触れている中で、色々な仕事に接していること、またその中で仕事の意義を学ぶような、グループワークを実施。最終的にはお仕事ブックを作成するなど、「働く」ことを考える機会とした。(11/20、12/15、12/19実施)	204	0	3	3	0	15	225	
								ブレイルーム・教室	パーソルキャリア									
	2	12/4 (月)	教育課程外	◎					読書指導 読み聞かせ1～6年 (計4回実施)	学年別に絵本を用意し読み聞かせの体験を通して、読書の楽しみ方を学ぶ機会とした。実物投影機を使用することで物語に没入しながら聞く環境を整えて実施した。(12/4、12/7、12/14、12/21)	371	0	6	4	0	19	400	
									ブレイルーム・音楽室	図書ボランティア								
	3	3/8 (金)	教育課程外	◎					オニオンスクール	3年生玉ねぎ栽培の学習に向けて事前に玉ねぎの栽培方法や生育について学び、実際に行う栽培活動に向けた期待感や学習意欲を高めるとともに、学習を通して食育につ学んだ。	66	0	2	1	0	4	73	
									ブレイルーム	地域の玉ねぎ農家(熊木さん)								
4																		
5																		
6																		
参加人数合計												641	0	11	8	0	38	698
実施回数	合計 8回 (分野分類) ◎主 学習支援 8回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回																	

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		あいの里東小学校										【北区】									
協議会名		あいの里東小学校学びの広場																			
代表者		佐藤 清 (町内会会長)																			
協議会構成		合計		7名 (代表者・コーディネーター含む)																	
		地域住民	3名	開放図書館司書、あいの里東小学校元教員、町内会会長						学校	3名	校長、教頭、教職員									
		P T A	1名	会長						その他	0名										
コーディネーター		1名		あいの里東小学校元教員																	
会議開催		3回		開催月 5月、9月、2月																	
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数											
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計						
実 施 内 容	1	7/6 (木)	◎					◎	水泳指導 (計6回実施)	1～4年生までの水泳学習に水泳1級の資格を持つ地域の大学生を学習支援者として迎え、楽しく安全な泳ぎ方を学ぶとともに、担任も指導の工夫を学んだ。(7/6、7/7、7/11、7/12、7/20、7/21実施)	170	3	6	0	0	20	199				
					学校プール 北星学園大学																
	2	7/5 (水)							◎	開放図書館司書による読み聞かせ (計2回実施)	1、2年生の保護者懇談の時間を利用して児童に本の読み聞かせとしおくりを行った。普段あまり目にしない「大型絵本」の読み聞かせに子どもたちは目を輝かせていた。また、懇談の時間が延びても子どもたちが活動に飽きないように、しおりの材料を複数用意した。保護者からも大変好評だった。(7/5、7/6実施)	38	0	3	0	2	3	46			
					学校図書館 あいの里東小学校開放図書																
	3	7/25 (火)							◎	水泳救命救急講習会	学校近隣の保育園、児童会館等に声掛けをし、消防隊員からAEDを使用した救命方法を学び、児童が安全に過ごすための研修を行った。	0	26	5	0	0	3	34			
					体育館 北消防署あいの里出張所																
	4	9/21 (木)		◎						◎	馬はともだち	JRAの方を講師に前半は体育館で馬の生態について学習し、後半はグラウンドで実際にサラブレッドやポニーに触るなどして体験活動を行った。最後は児童とサラブレッドが一緒に50m走をするなど、日常では味わうことのできない体験をすることができた。	87	15	6	0	2	14	124		
					体育館、グラウンド J R A 札幌競馬場																
	5	9/24 (日)		◎							あいの里地区防災避難訓練	9月に発生した線状降水帯による大雨によりあいの里地区で水害が起きたことを想定した避難訓練を行った。参加した子どもたちが町内会の方々と交流することができ、地域の一員であることを実感できた。	20	70	3	1	11	4	109		
					体育館、グラウンド あいの里連合町内会長、北海道医療大学教授、札幌北消防署																
6	9/25 (月)		◎							藍染体験をしよう	「あいの里」の地名の由来ともなった藍を使った染物体験を行い、ふるさとあいの里への気持ちを高める機会とした。参加した子どもたちは地名の由来となったことを知り、意欲的に取り組んでいた。	8	3	6	0	0	5	22			
				理科室 篠路藍染会																	
7	10/25 (水)		◎							大豆のひみつを学ぼう	3年生が国語で学習する「大豆のひみつ」をより深く理解するために、豆腐や納豆を生産しているオシキリ食品の方を講師に迎え大豆について学んだ。	50	4	2	0	0	5	61			
				ランチルーム オシキリ食品																	
8	10/27 (金)		◎							花の寄せ植え活動	1年生から4年生の児童全員が講師の指導を受けながら花の寄せ植え活動を行った。活動を通じて美しいものにあこがれる気持ちや、命を大切に育む優しい気持ちを育てた。	188	2	8	0	0	18	216			
				体育館 北海道フラワーガーデン協会																	
9	12/22 (金)								◎	タイル貼り体験	特別支援級の物作り体験学習において、プロのタイル職人を招きタイル貼りの活動を通して自分たちで生活の役に立つものを作る喜びを知る機会とした。どの子どもも満足いく作品に出来上がり、また作ってみたいと意欲を持つことができた。	8	4	6	0	3	2	23			
				理科室 北海道職業能力開発協会																	
10	2/20 (火)		◎							2年生アナウンサーに学ぶ話し方教室	2年生国語の学習「つたえたいことをきめて、はっぴょうしよう」の学習において、正しい姿勢や口の形、発声や発音についてプロに学び、自信を持って発表できるようにした。代表して4名に指導を受ける前と後の自己紹介を録画したものを視聴したところ、その違いに感動していた。	57	2	1	0	0	2	62			
				ランチルーム レトリック																	
参加人数合計															626	129	46	1	18	76	896
実施回数		合計 16回		(分野分類)											◎主	学習支援 9回 ・ 体験活動 4回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 3回					
															○従	学習支援 1回 ・ 体験活動 5回 ・ 地域交流 3回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 7回					

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名	栄南小学校		連携：栄南中学校		【東区】													
協議会名	栄南地区地域連携協議会																	
代表者	田古 広 (校長)																	
協議会構成	合計 21名 (代表者・コーディネーター含む)																	
	地域住民	8名	学校評議員4、連合町内会会長2、まちづくりセンター所長2	学校	6名	校長2、教頭2、教職員2												
	P T A	7名	小・中会長2、小・中副会長4、その他役員1	その他	0名													
コーディネーター	2名 小PTA会長、中PTA会長																	
会議開催	4回 開催月 6月、7月、9月、10月																	
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数								
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計		
								実施場所	講師/スタッフ・協力者等									
																	地域	地域
	1	7/29 (長)	教育課程外		○	◎			栄南小学校 盆踊り	盆踊りの体験を通じて札幌の文化を学ぶとともに、地域に根差した活動に参加することで、住んでいる地域への帰属意識を高めることにつながった。また栄南中「ぶら部」の体験ブースを設置し、運営側として携わることにより、運営と参加者の相互の関係を育みながら、活動することできた。	600	100	0	2	15	6	723	
								栄南小学校グラウンド	おやじの会、P T A、町内会									
	2	9/19 (火)	教育課程外			○	◎		陸上教室	栄南中学校陸上部講師から良い走り方、体の使い方を教わり、体育の学習や日常の体力づくりに生かせよう機会となった。平日放課後の開催にもかかわらず、たくさんの児童が参加した。児童にとっては講師補助として参加した中学生との交流にもなった。	120	0	0	0	0	7	127	
							栄南小学校グラウンド	栄南中学校陸上部講師										
3	10/8 (日)	教育課程外		◎	○			アオハルコンサート (吹奏楽演奏会)	栄南中学校吹奏楽部の演奏を聴き音楽に親しむとともに、楽器の特徴や奏法について学んだ。手拍子をして演奏の盛り上げや、楽器体験に参加しながら音楽に楽しく親しむことができた。栄南小のほかパートナー校の元町北小学校の児童も参加し、交流を進めることができた。	80	100	0	0	0	3	183		
							栄南中学校体育館	—										
4	12/4 (月)	教育課程外			○	◎		HIP HOP ダンス教室	地域のダンス教室のインストラクターを招き、ダンスを通じて、身体の動かし方やリズム感を育む機会となった。参加した児童はダンスの楽しさを十分感じとり、大変満足した様子であった。	79	0	1	0	1	12	93		
							体育館	ダンスサークルキッズダンスMINT										
5																		
6																		
参加人数合計									879	200	1	2	16	28	1,126			
実施回数	合計 4回 (分野分類)						◎主	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 1回	体力健康 2回	学校支援 0回	◎従	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 3回	体力健康 0回	学校支援 0回

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名	伏古小学校		連携：札幌中学校		【東区】											
協議会名	学校地域連携事業協議会															
代表者	藤根 雄一 (校長)															
協議会構成	合計 12名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	5名	伏古小開放図書館司書、伏っ子の会会長、伏古児童会館館長、伏古本町まちづくりセンター所長、札幌中学校区幼少中父母の会会長													
	PTA	4名	会長、副会長2、事務局													
コーディネーター	2名		伏古小開放図書館司書、伏古小PTA副会長													
会議開催	4回		開催月 5月、6月、12月、3月													
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ 地域 教職員	合計	
実 施 内 容	1	9/6 (水)	教育課程内	◎				習字学習 (計2回実施)	3年生～6年生を対象に書道の授業で基本的な筆の扱いや、持ち方、書き方等を学んだ。上達に差があり上手く書けない児童には、集中して何度もトライできるように、講師のほかコーディネーターからも声かけを行った。そばで声かけし見守るような授業体制を組むことで、やればできることを知ってもらえた。(9/6、10/4実施)	223	0	2	4	2	16	247
								教室	書峰社書道							
	2	10/5 (木)	教育課程内	◎		○		わくわくフェスタ	コロナ禍で休止していた開放図書館のイベントを、音楽演奏やラジオアナウンサーによる絵本の読み聞かせを加え、コーディネーターや地域ボランティア、学校が連携し、授業時間に実施した。学校の周辺玄關に、事業のことや開催を告知するPOPを掲示してイベントを盛り上げた。子どもたちは趣旨を理解し、非常に楽しそうに参加しており、参加した保護者からも大変好評であった。	324	10	7	2	6	21	370
								体育館	サッポロシンフォニックバンド、さっぽろ村ラジオ							
	3	10/19 (木)	教育課程内	◎			○	体育授業～「心に体力を！」 (計2回実施)	1～2年生を対象に体育の授業時間を使って「マット運動」の基礎となる前転後転を学んだ。始めは音楽を使って楽しく体を動かすことを行い、体と気持ちをほぐすような工夫が子どもたちのやる気を引き出し、最後はとても上手に前転後転ができるようになった。(10/19、10/24実施)	96	0	7	4	0	10	117
								体育館	JJMIX体育指導員							
	4	11/19 (日)	教育課程外			◎		札幌中学校幼小中音楽交流会・作品展示会	生徒・児童・園児が日頃授業等で作成した作品の展示と中学校演奏学部とのコラボ企画とし、幼小中の交流を図った。また各学校(園)の紹介を大きく掲示し、ホームページを閲覧できない地域の方や園児にも様子を見て分かって貰えるような工夫をした。	63	114	30	2	6	8	223
							体育館・多目的室	札幌中学校吹奏楽部等								
5	9/4 (月)	教育課程外		◎		○	地域開放図書館貸出業務ボランティア (計21回実施)	昼休みの時間を活用して図書館司書が行っている仕事の体験を実施。普段接するような身近な仕事を体験してもらうことで、仕事に対する楽しさを感じてもらえた。特に児童はバーコードリーダーの読み取りがレジの仕事をうたと楽しそうに取り組んでいた。(9/4、9/6、9/11、9/13、9/20、9/25、10/2、10/4、10/11、10/16、10/18、10/23、10/25、10/30、11/6、11/8、11/13、11/15、11/22、11/27、11/29)	45	6	0	21	15	0	87	
							4階図書室	図書室								
6	2/2 (金)	教育課程外				◎	校内清掃 (計6回実施)	子どもたちが毎日使用する図書館を気持ちよく利用できるようにするとともに、保護者同士の交流が図れる機会とした。保護者が学校へ来てボランティア活動をすることは子どもにとって「特別感」があるようで、朝から子どもたちの元気な声が聞けた。(2/2、2/7、2/14、2/16、2/21、2/26実施)	5	34	0	10	6	0	55	
							開放図書館	—								
7	2/15 (木)	教育課程内				◎	スキー学習支援 (計2回実施)	これまでのスキー場での学習は長蛇の列をなし指導の人出不足であったが、今回指導員や地域の方の支援で子ども一人ひとりに行き届いた学習支援が行えた。(2/15、2/19実施)	197	0	8	1	16	17	239	
							手稲スキー場	地域人材、JJMIX体育指導員、手稲スキー場指導員								
参加人数合計									953	164	54	44	51	72	1,338	
実施回数	合計 35回		(分野分類)				◎主	学習支援 5回 ・ 体験活動 21回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 8回	○従	学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 2回 ・ 学校支援 23回						

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		札幌緑小学校										【東区】				
協議会名		札幌緑小学校地域連携協議会														
代表者		石川 篤司 (校長)														
協議会構成	合計		5名 (代表者・コーディネーター含む)													
	地域住民	2名	学校協議員(東雁来児童会館館長)、町内会役員					学校	2名	校長、教頭						
	P T A	0名						その他	1名	お父さんの会1						
コーディネーター	3名		お父さんの会、学校協議員(東雁来児童会館館長)、町内会役員													
会議開催	4回		開催月 5月、9月、10月、2月													
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計	
							実施場所	講師/スタッフ・協力者等								
									子ども	大人	講師	コーディネーター	地域	教職員		
実 施 内 容	1	10/10 (火)	◎				3年生 総合的な学習「東区たまねぎ調査隊」 体育館	東区の特徴を知るために長年地域に尽力している方の話を聞いて、学習意欲を高める機会とした。児童は非常に興味深く話を聞いており、東区の様子をもっと知りたい様子であった。 学校評議員、札幌連合町内会会長	140	0	2	0	0	5	147	
	2	10/21 (土)		◎			秋のミニ運動会 体育館	お父さんの会の皆さんを講師にそれぞれ得意なことをブースにして、子どもたちと大人が一緒に楽しく運動することを通して、皆で楽しい時間を過ごし交流する機会とした。 お父さんの会	45	20	11	1	0	1	78	
	3	10/28 (土)				◎	学習発表会 読み聞かせ 図書室	学習発表会に合わせて、低学年に対して本の読み聞かせを行い、児童の情操を高めた。子どもにとって興味のある本を選択し、短い時間で飽きないように行った。 元学校関係者	25	0	2	0			27	
	4	11/27 (月)	◎				6年生 金融教育(計3回実施) 教室	金融教育の観点で様々な知識や情報を持つ方にゲストティーチャーとして話を聞いてもらうことで、子どもの興味関心を高めながら、社会の仕組みについての理解を深める機会とした。児童にとって難しい話であったが、ゲストティーチャーの具体的な話のおかげで、興味関心を持って授業に取り組むことができた。(11/27、11/28、11/29実施) 元学校関係者	185	0	3	0	0	6	194	
	5	12/12 (火)		◎			5年生 キャリア教育 体育館	子ども一人一人が現在や将来に希望を持ち自分の生き方について考えるキャリア教育を進めていく上で、働くことの意義や夢を持つことの大切さを知る機会とした。 北海道文化放送アナウンサー	174	0	1	0	0	6	181	
	6	2/8 (木)	◎				6年生 キャリア教育 教室	地域で働く6名の方を講師に招き、様々な職種について幅広く子どもたちに体験してもらう機会とした。児童には6人全員の話を聞いてもらえるよう、時間で区切って各教室を移動してもらった。 エステティシャン、幼稚園教諭、日英運輸、フラワーショップ、玩具店	185	0	6	0	0	6	197	
	7	12/16 (土)			◎		地域招待コンサート(合唱) 体育館	子どもが合唱を通して楽しむ姿を地域の方に見ていただくことを通して、地域の方と交流を図り、地域の方とともに音楽を楽しみ、楽しい時間を共有した。 -	62	55	0	0	12	1	130	
	8	12/17 (日)			◎		地域招待コンサート(スクールバンド) 体育館	子どもが吹奏楽を通して楽しむ姿を地域の方に見ていただくことを通して、地域の方と交流を図り、地域の方とともに音楽を楽しみ、楽しい時間を共有した。日々の練習の成果をもとに多くの楽曲を提供した。 -	89	51	0	0	20	2	162	
	9	3/9 (土)			◎		地域招待コンサート(合唱) サックスコンサート 体育館	1年間の成長と感謝を込めて合唱を披露することで、子どもの成長を地域の方に見ていただくことを目的とした。合唱団の頑張りや友人や保護者、地域の方が笑顔で受け止めていた。 -	78	49	0	0	12	1	140	
	10	3/10 (日)			◎		地域招待コンサート(スクールバンド) 卒団コンサート 体育館	1年間の成長と感謝を込めて吹奏楽を披露することで、子どもの成長を地域の方に見ていただくことを目的とした。3部構成で行い、クラシック、イントロ企画、ゲストコラボなど多くの演奏を提供するとともに、観客参加型のコーナーを設け、参加者全員で楽しんだ。 -	115	250	0	0	20	2	387	
参加人数合計									1,098	425	25	1	64	30	1,643	
実施回数		合計 10回		(分野分類)					◎主	学習支援 3回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 4回 ・ 体力健康 1回 ・ 学校支援 1回		○従	学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回			

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		南白石小学校										【白石区】					
協議会名		札幌市立南白石小学校地域協働活動推進運営協議会															
代表者		生駒 吉行 (代表)															
協議会構成		合計		10名 (代表者・コーディネーター含む)													
		地域住民	5名	元南白石小学校PTA会長3、町内会長2					学校	2名	校長、教頭						
		PTA	3名	会長、校長、教頭					その他	0名							
コーディネーター		4名		元南白石小学校PTA会長3、町内会長													
会議開催		2回		開催月 12月、3月													
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計	
実 施 内 容	1	2/15 (木)	教育課程内	○	◎				地域の歴史を探検しよう (計3回実施)	3年生を対象に地域の歴史学習を実施。まずはある程度の内容を予備知識としてつけるために、地域の冊子等を調べ、更に講師へ聞きたいことをまとめた。講師からは写真や資料等を用いて説明いただき、児童は現実感をもって学習することができた。(2/15、2/16、2/19)	84	0	3	3	3	6	99
									教室、多目的室等	町内会長							
	2	2/20 (火)	教育課程内	○	◎				通学路での安全 (計3回実施)	学校に関わってくださっている通学パトロール会の皆様を講師として、大きな地図を用いた通学路の安全確認を行い、児童の安全意識を育むとともに、地域への理解を深め、地域交流の機会とした。児童は普段使う通学路を地図で詳細を確認でき、普段とは違う体験をして帰ってきた。(2/20、2/21、2/22)	147	0	30	3	0	6	186
									理科室、音楽室、図書館、通学路など	白石区通学パトロールの会							
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
9																	
10																	
参加人数合計											231	0	33	6	3	12	285
実施回数		合計 6回		(分野分類)					◎主		学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 6回	体力健康 0回	学校支援 0回		
									○従		学習支援 6回	体験活動 0回	地域交流 0回	体力健康 0回	学校支援 0回		

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		信濃小学校										【厚別区】													
協議会名		信濃小学校地域連携協議会																							
代表者		横湯 誓之 (PTA会長)																							
協議会構成	合計		6名 (代表者・コーディネーター含む)																						
	地域住民	3名	親父の会、元PTA会長、学校評議員					学校	2名	校長、教頭															
	PTA	1名	会長					その他	0名																
コーディネーター	1名		元PTA会長																						
会議開催	2回		開催月 5月、3月																						
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数					合計										
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ		地域教職員									
実施内容	1	8/1 (長)	◎					夏休み宿題教室 5年生教室	児童が学校の宿題を持参し、基本的には児童が自ら学習に取り組むことで、自己解決能力を育んだ。また児童が支援を必要とした場合は、講師がサポートし、児童が安心して学習に取り組む機会を確保した。 地域人材	43	0	7	1	0	1	52									
	2	8/20 (長)		◎				夏のプレーパーク 学校、公園	地域交流や体力の向上、健康増進を目的に、保護者同伴のプレーパークを実施。日中は公園等も活用して自然で遊ぶ環境を作り、休憩を挟んだのち、夜は花火を行うなど児童の情操を育み、親子で交流する機会とした。 -	150	50	0	1		201										
	3	10/20 (金)		◎				秋のプレーパーク 学校、公園	寒くなり体を動かす機会が減少する時期に、夏に続いてプレーパークを実施。地域や親子との交流に加え、健康を増進する機会とした。 -	150	50	0	1		201										
	4	12/26 (長)	◎					冬休み宿題教室 5年生教室	児童が学校の宿題を持参し、基本的には児童が自ら学習に取り組むことで、自己解決能力を育んだ。また児童が支援を必要とした場合は、講師がサポートし、児童が安心して学習に取り組む機会を確保した。 地域人材	55	0	14	1		70										
	5	1/28 (日)		◎				冬のプレーパーク 学校、公園	今年度最後のプレーパークを実施。雪に親しむ機会として、特に公園を活用した活動を中心として実施した。 -	150	50	0	1		201										
	6	3/10 (日)		◎				餅つき大会 まちづくりセンター	餅つきの体験を通して日本の文化を学ぶ機会とした。地域の方の協力により実施することができ、子どもたちは終始楽しそうに参加することができた。 地域人材	100	50	2	1		153										
	7																								
	8																								
	9																								
	10																								
参加人数合計									648	200	23	6	0	1	878										
実施回数		合計 6回		(分野分類)										◎主	学習支援 2回	体験活動 4回	地域交流 0回	体力健康 0回	学校支援 0回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 0回	体力健康 0回	学校支援 0回

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		小野幌小学校													【厚別区】		
協議会名		小野幌小学校区地域学校協働活動推進協議会															
代表者		森井 由見 (校長)															
協議会構成	合計		8名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	2名	元PTA会長、厚別交通安全協会厚別東地区支部										学校	3名	校長、教頭、教職員		
	PTA	3名	会長、副会長、事務局										その他	0名			
コーディネーター	1名		元PTA会長														
会議開催	3回		開催月 5月、6月、10月														
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計	
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	地域		教職員
						実施場所		講師／スタッフ・協力者等									
実 施 内 容	1	5/9 (火)	教育課程内	◎				みどりの活動 (めざせ野菜作り名人・食育)	1・2年生 生活科 (めざせ野菜作り名人) 3～6年生 学活 (食育) 校区内の農地を借りてジャガイモの種植体験を実施。ジャガイモの栽培に関わる体験活動を通して、食についての考えを深めた。フードサイクルの意味について理解し、自分たちの食について見直す機会となった。	506	0	2	1	0	26	535	
							校区内農園		地域人材								
	2	9/7 (木)	教育課程内	◎				みどりの活動 (めざせ野菜作り名人・食育)	1・2年生 生活科 (めざせ野菜作り名人) 3～6年生 学活 (食育) 校区内の農地を借りてジャガイモの収穫体験を行った。当日は保護者ボランティアが参加して土を耕す等の手伝いをしていた。地域交流にもつながるとともに、食についての考えを深める機会となった。また収穫したじゃがいもは給食で使用した。	511	0	2	1	13	26	553	
							校区内農園		地域人材								
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
	8																
9																	
10																	
参加人数合計										1,017	0	4	2	13	52	1,088	
実施回数		合計 2回		(分野分類)		◎主		学習支援 0回 ・ 体験活動 2回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回		○従		学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回					

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		平岸小学校										【豊平区】			
協議会名		平岸小学校地域学校協働活動推進委員会													
代表者		住吉 順子 (PTA副会長)													
協議会構成		合計		12名 (代表者・コーディネーター含む)											
		地域住民	7名	平岸小学校マーチングバンド父母の会5、南平岸商店街振興組合2			学校	3名	校長、教頭、学びのサポーター						
		PTA	2名	副会長2			その他	0名							
コーディネーター		3名 南平岸商店街振興組合、PTA副会長、平岸小学校マーチングバンド父母の会													
会議開催		4回		開催月 3月、4月、5月、8月											
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計
				地域	体力	学校	実施場所		講師/スタッフ・協力者等		地域	教職員			
実 施 内 容	1	5/27 (土)	教育課程外		○	◎	運動会での演奏	運動会の開会式前のオープニングアウトとしての演奏や、入場行進、優勝旗授与等のドラムロール、演奏を行った。コロナ以降、久しぶりに地域観覧が可能となった学校行事を、子どもたちの演奏でさらに盛り上げ、学校と地域の一体感を生んだ。	600	600	2	2	15	5	1,224
							平岸小学校グラウンド	平岸小学校マーチングバンド							
	2	6/3 (土)	教育課程外		◎		マーチングバンド見学会	学校の授業などでは普段触れる機会の少ない楽器を体験してもらい、マーチングバンドの生の演奏を聴き、楽器それぞれの役割や音の合わせり方などを感じてもらった。低学年の参加者が多く、保護者の付き添いをお願いすることで、親子の交流にもつながった。	25	10	3	2	5	0	45
							平岸小学校体育館、支援級教室	平岸小学校マーチングバンド							
	3	6/11 (日)	教育課程外			◎	よさこい祭りでの演奏	地域の行事に参加することで地域への理解を深めるとともに、地域住民と一体となって取組むことができた。また行事を主催する商店街振興組合の方々やスタッフと触れ合い、運営するにはどんな人がどのように働いているかを学び、感謝の気持ちを持つことにつながった。	19	20	1	2	19	1	62
							よさこい平岸会場	平岸小学校マーチングバンド、平岸商店街振興組合							
	4	6/24 (土)	教育課程外	◎	○		①楽譜の読み方と打楽器を学ぼう ②木管楽器の仕組みと演奏を学ぼう ③金管楽器の仕組みと演奏を学ぼう	普段は馴染みのない楽器や楽譜の読み方を学び、実際に演奏してみるなど、保護者も楽しみながら参加した。30名を3グループの少数に分けて、①～③に交互に参加。グループを学年ごとに分けたことから、講師も年齢で教え方を変えるなど柔軟に対応。今回参加した児童は、8/3に開催する地域のお祭りでも実際に演奏を体験する。	30	8	6	2	6	0	52
							体育館、支援級教室	平岸小学校マーチングバンド							
	5	7/8 (土)	教育課程外	◎	○		①楽譜の読み方と打楽器を学ぼう ②木管楽器の仕組みと演奏を学ぼう ③金管楽器の仕組みと演奏を学ぼう	上記6/24と同様。	30	8	6	2	6	0	52
							体育館、支援級教室	平岸小学校マーチングバンド							
6	7/22 (土)	教育課程外		○	◎	平岸郷土芸能祭での演奏	地域行事に参加することで地域への理解を深め、地域住民とともに楽しんで参加できた。他の参加団体(平岸天神よさこいなど)の催物もあり、郷土芸能への理解も深まった。	19	10	1	2	19	1	52	
						夕やけ公園	平岸小学校マーチングバンド								
7	7/29 (長)	教育課程外	◎	○		夏祭り演奏練習	8/2開催の「なんびら夏祭り」での演奏に向けて、これまで演奏体験等に参加してきた児童を中心に、マーチングバンドと合同練習を実施した。演奏のほか、当日のセリフ担当を決めるなど、本番に向けた準備を進めた。	27	5	3	2	5	0	42	
						体育館	平岸小学校マーチングバンド								
8	8/1 (長)	教育課程外	◎	○		音大生に楽器レッスン(計2回実施)	専門知識のある学生に楽器を教えてもらうとともに、地元の学生と児童の交流により、地域の文化活動の一環とすることができた。また、学生にとっては、将来教える側になることを目指しているため、貴重な学びの場となり、「教える」ことについて考えるきっかけとなった。(8/1、8/9実施)	25	3	7	2	3	0	40	
						体育館、支援級教室、図工室、プレイルーム	大谷大学 音楽科学生								
9	8/2 (長)	教育課程外		◎	○	なんびら夏祭りでの演奏	夏祭りでの演奏により地域の行事に貢献するとともに、児童の自尊心の向上を図った。緊張する参加児童をマーチングバンドに所属する児童が支えるなど、一体感のある演奏となった。	27	5	3	2	8	0	45	
						体育館	平岸小学校マーチングバンド								
10	8/27 (日)	教育課程外		○	◎	北海道マラソン応援演奏	地域がコースとなっている北海道マラソンを応援することで地域活性化の一翼を担った。演奏に合わせて地域住民も応援を楽しんでくれ、ランナーも手を振ってくれるなど、参加者全員が一体となって盛り上げることができた。	25	10	2	2	19	1	59	
						商店街沿道	平岸小学校マーチングバンド								

11	9/9 (土)	教育課程外	○	◎	アップルフェスタでの演奏	PTA主催行事である「アップルフェスタ」で演奏し、会場を盛り上げ学校行事に貢献した。数年のぶりの開催ということもあって、PTA役員とは念入りに打合せを実施した。	19	10	2	2	19	2	54		
					体育館	P T A、平岸小学校マーチングバンド									
12	9/22 (金)	教育課程内	○	◎	音楽鑑賞	自衛隊北部方面隊を招き、音楽隊の楽器紹介や演奏を全校生徒、教職員、希望した保護者と一緒に鑑賞した。保護者の参加により、家庭でも話題にでき、有意義な時間を過ごすことができた。	550	15	30	1	0	22	618		
					体育館	自衛隊北部方面隊（音楽隊）									
13	10/2 (月)	教育課程内	○	◎	全校朝会での演奏	今年度最後の活動として、平岸小学校マーチングバンドが全校生徒の前で演奏した。身近なクラスメイトが楽器を操る姿を見て「自分でもできるかもしれない」と親近感をもって楽器への興味をもってもらった機会とした。	550	15	0	1	0	22	588		
					体育館	平岸小学校マーチングバンド									
参加人数合計							1,946	719	66	24	124	54	2,933		
実施回数		合計 14 回		(分野分類)		◎主	学習支援 5 回	・	体験活動 2 回	・	地域交流 3 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 4 回
						○従	学習支援 0 回	・	体験活動 9 回	・	地域交流 3 回	・	体力健康 0 回	・	学校支援 0 回

※実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		みどり小学校										【豊平区】											
協議会名		みどり小学校区地域連携本部																					
代表者		里館 大 (みどり小父母と先生の会)																					
協議会構成	合計		7名 (代表者・コーディネーター含む)																				
	地域住民	3名	みどり小父母と先生の会、豊平公園温泉プール、開放図書館開放司書					学校	3名	校長、教頭、教職員													
	P T A	0名						その他	1名	サッポロモイワジュニアスキークラブ													
コーディネーター	1名		開放図書館開放司書																				
会議開催	4回		開催月 5月、6月、9月、12月																				
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数					合計							
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ		地域	教職員					
	1	6/27 (火)	教育課程内	◎					○	「水遊び、水泳学習」(計13回実施)	水泳学習における学習支援員の増員により個別指導の充実と安全対策の向上を図った。地域の施設(豊平公園温水プール)との協働により児童のために小人数での学習プログラムの実施ができた。教職員の働き方改革にもつながった(6/27、6/29、6/30、7/3、7/4、7/6、7/7、7/10、7/13、7/14、7/18、7/20、7/21)	364	0	52	13	13	33	475					
										学校プール	一般財団法人札幌市スポーツ協会水泳講師												
	2	2/8 (木)	教育課程内	◎					○	3～6年生体育科「校外スキー学習」	校外スキー学習において、少人数できめ細やかな指導ができるようスキー講師を招聘し、安全性の向上と個別指導の充実を図った。学習後、子どもたちがスキー講師への感謝のメッセージカードを作成・寄与し、相互に充実した活動となった。	246	0	10	1	11	20	288					
										札幌藻岩スキー場	サッポロモイワジュニアスキークラブ												
	3																						
	4																						
	5																						
	6																						
7																							
8																							
9																							
10																							
参加人数合計									610	0	62	14	24	53	763								
実施回数		合計 14回		(分野分類)										◎主	学習支援 14回	・	体験活動 0回	・	地域交流 0回	・	体力健康 0回	・	学校支援 0回
														○従	学習支援 0回	・	体験活動 0回	・	地域交流 0回	・	体力健康 14回	・	学校支援 0回

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		福住小学校										【豊平区】				
協議会名		福住小学校地域学校連携協議会														
代表者		小坂 昌宏 (PTA会長)														
協議会構成		合計		21名 (代表者・コーディネーター含む)												
		地域住民	13名	学校評議員6、福住まちづくりセンター1、福住体育振興会1、福住地区青少年育成委員会1、福祉のまち推進センター1、主任児童委員1、福住児童会館1、開放図書館						学校	4名	校長、教頭、教職員2				
		PTA	4名	会長1、副会長1、その他役員2						その他	0名					
コーディネーター		2名		学校評議員2												
会議開催		5回		開催月 4月、7月、9月、11月、2月												
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計	
						実施場所		講師／スタッフ・協力者等								
実 施 内 容	1	8/27 (日)	教育課程外		◎			福住連合まつり 福住ふれあい公園	福住地区連合町内会と共催で実施。コロナ前の運動会形式から演奏やパフォーマンスの鑑賞形式に変更して初開催。地域のひととの親睦と町のにぎわいを取り戻すまつりを目指して実施した。地域の小学生のジュニアバンドや学童保育所属の和太鼓演奏、近隣大学のYOSAKOIソーラン演舞などが行われた。	200	150	5	2	59	2	418
	2	9/2 (土)	教育課程外		◎	○		大豊作まつり 校区内の農園	校区内で長く農業を営まれている方の農園でしやがいかも掘りの体験を実施した。土に触れることで子どもの農業や自然に対する感心を高めるとともに、自分達を見守ってくれる方がいることを知り、地域への愛着を深めるきっかけとなった。	34	2	1	2	14	2	55
	3	9/8 (金)	教育課程内	◎	○			「表現する」って楽しい 体育館	表現活動を通じて子どもの思いや考えを表出する楽しさを感じ、自分の良さを広げられるような機会とした。今年度から教育課程内に位置づけて第3学年の「表現」の活動として行った。ヘアやグループで様々な物を表現する活動の中で、子どもたちは自由に表現する楽しさを実感していた。	104	0	1	1	0	4	110
	4	11/15 (水)	教育課程内	◎			○	Kitaraで聴く音楽の世界 体育館	kitaraファーストコンサートに向けて曲に関わる見識や、音楽表現について学び、音楽に対する情操を豊かにする機会とした。子どもたちは音楽に合わせて体を揺らしたり、手でリズムを取るなどして演奏を楽しんでいた。	123	5	5	1	0	1	135
	5	2/4 (日)	教育課程外			○	◎	ふくずみスノーフェスタ 体育館	コロナで中止していた「雪中あそびの広場」を今年度は「ふくずみスノーフェスタ」へと名称を変更して4年ぶりに開催。また地域主体の行事にリニューアルを図った。当日は悪天候のため場所を体育館へと変更し、当初の雪と親しむ内容の変更を余儀なくされたが、皆で楽しめるような企画を通して地域交流を図ることができた。	39	25	1	2	41	3	111
	6	2/19 (月)	教育課程内			○	◎	6年生を送る読み聞かせ 視聴覚室	卒業生に読み聞かせを実施。6年間図書館を利用してくれたことへの感謝の気持ちを伝える機会とした。児童は朝の読み聞かせ時のように真面目に静かに聞き入っている様子で、6年生からは読み聞かせをしてもらったことや、図書館の運営をしていたただけなことへの感謝の声があった。	124	5	0	1	13	5	148
	7															
	8															
	9															
	10															
参加人数合計										624	187	13	9	127	17	977
実施回数		合計 6回		(分野分類)		◎主		学習支援 2回・体験活動 1回・地域交流 1回・体力健康 2回・学校支援 0回		○従		学習支援 0回・体験活動 1回・地域交流 3回・体力健康 0回・学校支援 1回				

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		有明小学校												【清田区】							
協議会名		有明小学校区地域連携本部																			
代表者		松田 慎一郎 (校長)																			
協議会構成		合計 27名 (代表者・コーディネーター含む)											学校		16名	校長、教頭、教職員14					
		地域住民	3名		有明町内会、札幌市農体験リーダー、元PTA会長						その他		0名								
		PTA	8名		会長1、副会長4、その他役員1、事務局2																
コーディネーター		1名 学びのサポーター																			
会議開催		3回 開催月 5月、10月、3月																			
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	地域		スタッフ教職員					
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等														
実 施 内 容	1	6/14 (水)	教育課程内	○		◎		クロスカントリー走 (計2回実施) 校舎裏山	1年生から6年生まで参加するクロカン走の取組を通して、体力の増進と最後まで頑張る姿勢や自分の記録に挑戦する心を育てることにつながった。当日は教員のほか、保護者も補助者として参加し、子どもたちを見守った。(6/14、6/21実施) 地域人材、教員、保護者	188	22	2	2	0	22	236					
	2	6/28 (水)	教育課程内	○		◎		クロスカントリー走 (計2回実施) 校舎裏山	1年生から6年生まで参加するクロカン走の取組を通して、体力の増進と最後まで頑張る姿勢や自分の記録に挑戦する心を育てることにつながった。前回の記録を更新しようとして一生懸命に取組んでいた。(6/28、7/5実施) 地域人材、教員、保護者	188	22	2	2	0	22	236					
	3	9/6 (水)	教育課程内	○		◎		クロスカントリー走 校舎裏山	当初予定していた7月～8月の時期が熊の出没等もあって延期となり1ヶ月ぶりの活動となった。コースの変更もあったが、児童はお互いに励まし、声掛け、応援し互いに助け合いながら前向きに励んでいた。またコース変更に伴い、ポイント毎に教員や保護者を配置して子どもたちを見守った。 地域人材、教員、保護者	94	11	1	1	0	11	118					
	4	9/7 (木)	教育課程内		◎			全校お泊り会 学校	親元から離れ自主選択活動、野外炊事やひとつ屋根の下で就寝する活動などを通して同学年や異学年、自らの新たな一面を知り、仲間との絆を深める機会とした。児童は自分たちが企画・運営する場面があり、お互いに協力し成功しようとする姿が見られた。 地域人材、教員、保護者	94	11	1	1	0	11	118					
	5	9/13 (水)	教育課程内	○		◎		クロスカントリー走 (計2回実施) 校舎裏山	前日の雨で道のコンディション悪化が見られたが、タイムの短縮がみられるなど、児童の喜ぶ姿など様々な表情が見られた。(9/13、9/15実施) 地域人材、教員、保護者	188	22	2	2	0	22	236					
	6	9/28 (木)	教育課程内	◎				ハーモニータイム (計13回実施) 校内	朝の活動時間を活用し、有明小シンボル曲の「鉄腕アトム」等を練習する全校児童による活動の場を設け、音楽を通して豊かな情操を養うとともに、協力して取組む姿勢を育んだ。(9/28、10/11、10/12、10/13、10/18、10/19、10/20、11/2、11/17、11/18、11/22、11/24、11/30実施) —	1,209	0	0	13	0	143	1,365					
	7	12/13 (水)	教育課程内			◎	○	歩くスキー・クロスカントリー (計14回実施) グラウンド、校舎裏山	距離、時間、自然への挑戦など目標を持たせることで、体力の増進、走り通す忍耐力、頑張る心を身に付ける機会とした。全学年の参加により、他学年の頑張りを認めることにもつながり、皆で認め合い、協働の意識を育む機会もなった。(12/13、12/15、1/23、1/29、1/30、1/31、2/1、2/2、2/5、2/7、2/9、2/14、2/16、2/20実施) —	1,316	0	2	14	0	154	1,486					
	8	1/26 (金)	教育課程内	○		◎		樹間スキーツアー (計3回実施) 校舎裏山	自然にふれ、広く豊かな経験を積み重ねることにより、有明の冬を楽しむことを目的として活動。仲間と協力しながら、スキーで長距離を歩くことにより、健康な体と思いやりの心を育んだ。(1/26、2/20、2/22実施) —	284	24	0	3	0	33	344					
	9																				
	10																				
参加人数合計															3,561	112	10	38	0	418	4,139
実施回数		合計 38回 (分野分類) ◎主 学習支援 13回・体験活動 1回・地域交流 0回・体力健康 24回・学校支援 0回 ○従 学習支援 10回・体験活動 0回・地域交流 0回・体力健康 0回・学校支援 14回																			

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		清田緑小学校										【清田区】																
協議会名		清田緑小学校サタデースクール運営協議会																										
代表者		森井 厚友 (校長)																										
協議会構成		合計 9名 (代表者・コーディネーター含む)																										
		地域住民 2名		開放図書館司書 2				学校 4名		校長、教頭、教職員 2																		
		PTA 3名		会長、その他役員 2				その他 0名																				
コーディネーター		5名 開放図書館司書2、PTA会長、PTA役員2																										
会議開催		2回 開催月 7月、3月																										
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数																		
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	地域	スタッフ 教職員	合計												
実施内容	1	8/3 (長)	教育課程外	◎	○			開放図書館臨時会館 夏の読み聞かせ会	読書に対する興味や関心を高め、読書習慣の確立の機会とするため、読み聞かせと臨時の図書貸出しを実施。絵本の読み聞かせの際は大型テレビに投映するなど子どもたちの興味関心を引く取組をした。	87	2	0	2	4	4	99												
																	図書室、多目的室	—										
実施内容	2	9/29 (金)	教育課程外	◎	○			図書館祭り	本に興味をもってもらうため、人形劇を通して、子どもたちに物語の楽しさを伝える機会とした。大型スクリーンの使用や演出の場を会場大きく使うなど、臨場感溢れる人形劇となった。	138	2	0	2	21	13	176												
																	体育館	—										
実施内容	3	10/21 (土)	教育課程外	○	◎			輪っと集まれ！緑ランド	ストラックアウトや紙飛行機飛ばしなど、地域の人材を招いてプールを作り、豊かな体験を通して地域との交流を深めた。当日は多くの人が集まり大盛況であった。各学年のPTAが実行委員会を開き、協力して開催することができた。	332	30	0	1	0	34	397												
																	体育館、理科室、図工室、ホール	—										
実施内容	4	12/2 (土)	教育課程外	◎	○			移動式プラネタリウム	改装で休館中の青少年科学館の講師を招いて、移動プラネタリウムをつくり豊かな体験を通して地域の交流を深めた。各学年の一人一役も協力して開催することができた。	132	5	2	1	2	1	143												
																	体育館	青少年科学館										
実施内容	5	1/9 (祝)	教育課程外	◎	○			開放図書館臨時会館 冬の読み聞かせ会	読書に対する興味や関心を高め、読書習慣の確立の機会とするため、読み聞かせと臨時の図書貸出しを実施。絵本の読み聞かせの際は大型テレビに投映するなど子どもたちの興味関心を引く取組をした。	21	5	0	2	4	1	33												
																	図書室、多目的室	—										
実施内容	6																											
実施内容	7																											
実施内容	8																											
実施内容	9																											
実施内容	10																											
参加人数合計																(児童・生徒数 0人)						710	44	2	8	31	53	848
実施回数		合計 5回 (分野分類)														◎主 学習支援 4回・体験活動 1回・地域交流 0回・体力健康 0回・学校支援 0回 ○従 学習支援 1回・体験活動 4回・地域交流 0回・体力健康 0回・学校支援 0回												

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名	平岡小学校											【清田区】					
協議会名	平岡小学校校区地域連携本部																
代表者	前中 億 (PTA)																
協議会構成	合計		3名		(代表者・コーディネーター含む)												
	地域住民	1名	元PTA			学校	1名	教職員									
	PTA	1名	その他			その他	0名										
コーディネーター	2名		PTA、元PTA														
会議開催	3回		開催月 11月、1月、3月														
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計	
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	地域		スタッフ教職員
	1	1/24 (水)	教育課程内	◎					安全で楽しいスキー学習 (計5回実施)	エッジングスキーやスキー操作の基礎を学ぶことでスキー場で安全で楽しく滑走できるようにすることを目的に実施。今年度からスタートした地域学校協働活動で、まずはじめに授業の活動から取り組みを始めた。児童が安全に楽しくスキー学習に取り組めたほか、コーディネーターが講師との調整を担うなど学校の負担軽減に寄与するような活動となった。(1/24、1/26、1/29、1/30、2/1)	254	0	2	0	1	12	269
									グラウンド、滝野スキーワールド	北海道ライフスポーツ推進協会							
	2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
8																	
9																	
10																	
参加人数合計								(児童・生徒数 0人)			254	0	2	0	1	12	269
実施回数	合計 5回		(分野分類) ◎主 学習支援 5回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回														

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		真栄小学校		連携：清田小学校		【清田区】											
協議会名		真栄小学校区地域連携本部															
代表者		小西 俊弘 (社会教育活動研究会SOW (任意団体) 会長)															
協議会構成		合計 6名 (代表者・コーディネーター含む)															
		地域住民 4名	社会教育活動研究会SOW (任意団体) 3、真栄小ミニ児童会館1		学校 2名	教職員2											
		P T A 0名			その他 0名												
コーディネーター		1名 社会教育活動研究会SOW (任意団体)															
会議開催		3回		開催月 5月、9月、3月													
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数								
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計		
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等										
実 施 内 容	1	7/7 (金)	◎				安全で楽しい水慣れ・水泳教室 (1年生～6年生) 計12回実施 学校プール	様々な活動を通して水に慣れ、泳ぎの基礎となる動きを学び、水に浮いたり泳いだりする楽しさを体験。担任からは「児童がすごく楽しく活動できるように指導や声かけ、指導方法のアイデアも教えていただいた」との声があった。(7/7、7/10、7/11、7/12、7/18、7/19実施) 学識経験者	838	0	12	12	0	40	902		
	2	7/14 (金)	◎				算数放課後スクール (計12回実施) 真栄小学校に一ごー教室	放課後の時間を活用して、授業内容に合わせ、復習を重視した指導や個別の進度に応じた指導を講師2名と大学生等の地域人材の協力を得て課題プリントを用いて行った。(7/14、8/25、9/15、10/13、10/20、11/10、11/24、12/8、12/22、1/26、2/16、3/1実施) 一ごー講師等	273	0	23	12	12	332			
	3	7/26 (長)	◎				学習支援スクール (夏) 計2回実施 真栄小学校料理教室	ミニ児童会館を利用している児童を対象に、夏休みの宿題などわからないことを中心に、教えてもらいながら取組み、苦手なところを質問するなど理解しながらそれぞれ学習を進めた。国語の読み取りや算数の既習事項でわからない児童も多く、2日間かなり宿題を進められた児童が多かった。(7/26、7/27実施) 一ごー講師等	52	0	4	2	2	60			
	4	12/26 (長)	◎				学習支援スクール (冬) 計2回実施 真栄小学校料理教室	夏休みに引き続き冬休みにも実施。今回はミニ児童会館の懇談で取組みを保護者に周知してもらったほか、運営当日もミニ児童会館の職員が様子を見に来てくれるなど、連携を図って開校することができた。(12/26、12/27実施) 一ごー講師等	40	0	4	2	2	48			
	5	10/4 (水)	◎				マイドリームプラン (計9回実施) 真栄小学校	真栄小学校にて6年生を対象にしたキャリア教育を実施。全8社の様々な業界で活躍している人の講話を通じて、自分らしい生き方や夢を実現するために必要なことを学んだ。各回いずれもただ講演を聞いているだけの学習ではなく、何かしらの体験や活動が含まれる授業とし、児童の心に残るような工夫をした。 (株)スケッチクリエイティブ、北海道日立システムズ、(株)TAKIBI、(株)Follow、(株)クリーンアップ、医療法人社団みふな会ふたクリニック、(株)インターナショナルアカデミー、ソニー生命	729	0	11	9	0	9	758		
	6	10/11 (水)	◎				マイドリームプラン (計9回実施) 清田小学校	清田小学校にて6年生を対象にしたキャリア教育を実施。全8社の様々な業界で活躍している人の講話を通じて、自分らしい生き方や夢を実現するために必要なことを学んだ。各回いずれもただ講演を聞いているだけの学習ではなく、何かしらの体験や活動が含まれる授業とし、児童の心に残るような工夫をした。 (株)スケッチクリエイティブ、北海道日立システムズ、やまびこ事務所、YOHAKU office(株)、(株)Follow、(株)クリーンアップ、医療法人社団みふな会ふたクリニック、ソニー生命	468	0	11	9	0	9	497		
	7	1/22 (月)	◎				安全で楽しいスキー学習 (計10回実施) 真栄小学校グラウンド	平地での活動や小さな山から大きな山での活動を通じて、児童 (主に低学年) が安全に楽しくエッジングやスキー操作の基礎を学んだ。児童は練習を重ねて上達していった。 北海道ライフスポーツ推進協会	621	0	12	10	0	25	668		
	8																
	9																
	10																
参加人数合計								3,021	0	77	56	16	95	3,265			
実施回数		合計 56回		(分野分類)		◎主	学習支援 56回	体験活動 0回	地域交流 0回	体力健康 0回	学校支援 0回	◎従	学習支援 0回	体験活動 18回	地域交流 4回	体力健康 22回	学校支援 0回

※実施日の (長) は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		芸術の森小										【南区】					
協議会名		芸術の森地区委員会															
代表者		中野 吉朗 (スクールガード(元PTA会長))															
協議会構成	合計		9名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	9名	芸術の森地区委員会(PTA会員含む)										学校	0名			
	PTA	0名											その他	0名			
コーディネーター	3名		スクールガード(元PTA会長)、前PTA会長、PTA会員														
会議開催	2回		開催月 6月、8月														
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野: ◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計		
							実施場所	講師/スタッフ・協力者等									
実 施 内 容	1	12/2 (土)	教育課程外		○	◎		ボードゲームをやる会	ボードゲームの体験により児童や地域住民の交流を図る機会とした。4人から8人程度の小グループに分かれ、ルール説明は大人ではなく、子どもが担うなど、メンバー同士で楽しく参加することができた。	18	0	1	2	4	0	25	
							芸術の森地区まちづくりセンター	地域人材									
	2	12/6 (水)	教育課程内	◎		○		しごとのゆめ時間	地域の職業人22名が集まり、仕事の紹介とともに仕事のやりがいや、仕事に対する自慢話などをしてもらい、子どもたちに働くことの楽しさや夢をいっただいてもらう機会とした。職業人ごとにブースを作って少人数で対話をしながら進めることで、子どもたちは真剣な面持ちで、熱心に聞くことができていた。	86	0	22	3	5	4	120	
							体育館	地域人材									
	3	3/8 (金)	教育課程外		◎	○		いちにち音楽隊	二胡という楽器を知ってもらおうとともに音楽家の職業紹介や演奏する曲に対するエピソードなどを話してもらうことで参加者が音楽に親しむ時間を作った。会場の全員で「故郷」を合唱し、聞くだけでなく音楽に参加する経験をしてもらい、地域住民と子どもたちが交流する機会にもなった。	27	58	1	3	4	4	97	
							体育館	二胡奏者 大江 紋氏									
	4																
	5																
	6																
	7																
8																	
9																	
10																	
参加人数合計									131	58	24	8	13	8	242		
実施回数		合計 3回		(分野分類) ◎主 学習支援 1回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 2回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回													

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		発寒小学校										【西区】							
協議会名		発寒サタデースクール運営協議会																	
代表者		村松 良太 (元PTA会長 (任意団体:SSK-G発寒会長))																	
協議会構成	合計		9名 (代表者・コーディネーター含む)																
	地域住民	6名	SSK-G発寒(任意団体)3、発寒北安心してくらせるまち協議会1、発寒北地区青少年育成委員会1、前運営協議会会長1						学校	3名	校長、教頭、教職員								
	PTA	0名							その他	0名									
コーディネーター	4名		SSK-G発寒(任意団体)2、発寒北安心してくらせるまち協議会1、発寒北地区青少年育成委員会1																
会議開催	2回		開催月 4月、3月																
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野: ◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数									
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ地域	スタッフ教職員	合計			
実施内容	1	6/17 (土)	教育課程外	◎				○	フロアカーリングをやってみる会	フロアカーリングの体験を通してルールを守ることやチームプレーの大切さを学んだ。低学年でも高学年に勝つことができるスポーツのため参加者全員が盛り上がり楽しむことができた。	35	0	1	4	14	0	54		
									体育館	発寒北地区青少年育成委員会、札幌市西区スポーツ推進委員会									
	2	7/26 (長)	教育課程外	◎				○	子ども防災教室「防災中」(計2回実施)	地域の支援者を講師として、発災時に役立つキャンプ用品や日用品等の実物を示し、使い方や活用方法を説明するとともに、災害伝言ダイヤルの紹介と伝言内容についてクイズ形式での理解を図った。(同日、前後半に分けて2回実施)	54	5	2	4	5	0	70		
									体育館	発寒北あんしんしてくらせるまち協議会									
	3	11/11 (土)	教育課程外					◎	○	フロアカーリングをやってみる会	フロアカーリングの体験を通じて交流を楽しんだほか、試合前後の挨拶を意識して取組ませるなど、前回6/17に活動からさらに発展的な取組内容とした。	29	0	1	2	17	0	49	
										体育館	発寒北地区青少年育成委員会								
	4	12/26 (長)	教育課程外	◎				○	冬休みスタートダッシュ寺子屋	冬休み中の自学自習をサポート。冬休みの宿題を持ち寄り、学校で自主的に実施。わが家とかがあればボランティアが対応した。取組めたご褒美のシール(発寒小学校ゆるキャラ)を用意したところ大変好評で、来年も参加したいという声が聞かれた。	12	0	0	2	2	0	16		
										2階ホール	コーディネーター、PTA								
	5																		
	6																		
7																			
8																			
9																			
10																			
参加人数合計													130	5	4	12	38	0	189
実施回数		合計 5回 (分野分類)											◎主 学習支援 1回・体験活動 3回・地域交流 1回・体力健康 0回・学校支援 0回 ○従 学習支援 0回・体験活動 0回・地域交流 3回・体力健康 2回・学校支援 0回						

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		手稲東小学校										【西区】				
協議会名		「時習館」運営協議会														
代表者		田中 法祐 (元おやじの会会長)														
協議会構成	合計		7名 (代表者・コーディネーター含む)													
	地域住民	3名	おやじの会3					学校	2名	校長、教頭						
	PTA	2名	会長、副会長					その他	0名							
コーディネーター	3名		元おやじの会会長、PTA会長、元PTA副会長													
会議開催	4回		開催月 5月、7月、11月、2月													
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	地域教職員	合計
1	8/19 (長)	教育課程外	◎					川遊び	琴似発寒川での川遊び体験（ゴムチューブ川下り、水中の生き物探し）を通じて、自然にふれあうことの楽しさを知るとともに、川に対する知識を得ることができた。おやじの会のスタッフも一緒に川に入って遊ぶなど、交流の機会にもなった。	35	0	4	1	7	2	49
2	1/27 (土)	教育課程外	○ ◎					冬遊び	雪の積もったグラウンドで様々な競技、体験を楽しみながら、雪に親しむ気持ちを育んだ。異学年同士でチームをつくるなど、対話しながら取組んでもらい、他者理解や共感等で心の交流がなされていた。また、おやじの会から1名グループリーダーとして加わり、地域交流も行われた。	23	0	2	1	6	2	34
3	3/8 (金)	教育課程外	◎					教えて先輩	卒業期におけるキャリア教育の一環として同窓会入会式にて卒業生代表として2022ミスユニバース準グランプリの本校卒業生の講話を聴き、自分の夢を叶えるために努力しようとする気持ちを抱く機会とした。	91	1	1	0	0	6	99
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
参加人数合計								149 1 7 2 13 10						182		
実施回数		合計 3回		(分野分類)		◎主 学習支援 1回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 1回 ・ 学校支援 0回		○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回								

※実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		発寒西小学校										【西区】							
協議会名		発寒西小学校ハッチャムひろば運営協議会																	
代表者		大柳 佳紀 (元PTA会長)																	
協議会構成	合計		13名 (代表者・コーディネーター含む)																
	地域住民	6名	発寒体育振興会2、発寒まちづくりセンター1、ハッチャムホリデー3					学校	4名	校長、教頭、教職員2									
	PTA	3名	会長1、副会長2					その他	0名										
コーディネーター	4名		元PTA会長、元PTA副会長、前PTA会長、前PTA副会長																
会議開催	8回		開催月 6月～1月																
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数									
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計				
							実施場所	講師/スタッフ・協力者等											
実 施 内 容	1	8/28 (月)	教育課程外		○	◎			第1回スポーツひろば(バドミントン)	3年ぶりの放課後のスポーツ活動を実施した。今年度はバドミントンの専門家を招聘して取組んだ。経験の無い低・中学年児童が多かったが、人数を少なくして直接指導を受けやすくした。放課後の活動ではあったが、競技経験のある先生等、多くの先生のサポートもあった。	37	3	1	4	0	18	63		
								体育館	北海道バドミントン協会 小学校連盟										
	2	9/4 (月)	教育課程内		○	◎			「ウイルス予防」のポスターと川柳を作ろう	大学の教授からウイルスの感染予防や手洗いの効果等について学び、学んだ内容をポスターや川柳を制作して学びを深めた。作品は市内のギャラリーに展示する予定。	37	2	6	2	0	11	58		
									視聴覚室	札幌医科大学：大西教授、北里大学：内藤教授									
	3	10/2 (月)	教育課程外		◎				理容師・美容師職業体験	地域の理容・美容師を講師にカット体験を通じて、仕事の楽しさや大変さを学ぶ機会とした。低学年には保護者も付き添い、親子交流の機会ともなった。	16	6	3	2	0	6	33		
									視聴覚室	北海道理容美容専門学校									
	4	11/8 (水)	教育課程外				◎		虫歯にならないための「歯の話」(計2日間実施)	6年生1～4組を対象に、「歯の健康」維持のため、永久歯が揃う時期の6年生を対象にして虫歯の予防や虫歯発生メカニズムを学習する機会とした。(11/8、11/9 2日間計4回実施)	141	0	4	4	0	16	165		
									6年生教室	前PTA会長(夢デンタルクリニック院長)									
	5	12/11 (月)	教育課程外		○	◎			よくとぶ「紙ひこうき」教室	近年、外遊びで紙ひきこきを飛ばすことが禁じられることが増えつつあり、この機会を通じて紙ひこうきの楽しさや、昔遊びに興味を持たせることを目的に実施。冬期間の運動不足解消にもつながった。	45	3	1	3	0	11	63		
									体育館	発寒西小学校PTA元会長									
6	12/18 (月)	教育課程外		◎				「地震など、災害時の工夫体験」	地震等の災害によって停電が起きたときに身の回りの物を使って「ランプ」を制作。また、断水・停電したときの炊飯袋を使ったごはんの炊き方や、災害に備えて用意しなければならない持ち出し袋と物品の確認を行うなど、これらを実際に経験し、災害に備えることや工夫を身に付ける機会とした。	10	2	1	4	0	9	26			
								家庭科室	北海道建築技術協会										
7	1/29 (月)	教育課程外		○	◎			第2回スポーツひろば(バドミントン)	今年度、第2回目の開催となった。前回はバドミントンに親しむことに重点を置いて実施し、今回は正しいラケットの使い方など、競技面を意識して取組んだ。参加児童の多くは前回に続いての参加であったが、皆上達している様子がうかがえた。	23	2	1	3	0	11	40			
								体育館	北海道バドミントン協会 小学校連盟										
8																			
9																			
10																			
参加人数合計											309	18	17	22	0	82	448		
実施回数		合計 8回		(分野分類)										◎主	学習支援 0回	体験活動 2回	地域交流 0回	体力健康 6回	学校支援 0回
														○従	学習支援 0回	体験活動 4回	地域交流 0回	体力健康 0回	学校支援 0回

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		二十四軒小学校										【西区】						
協議会名		二十四軒小学校地域学校協働活動推進事業運営協議会																
代表者		荒 光弘 (元PTA会長)																
協議会構成	合計		8名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	1名	元PTA会長					学校	4名	校長、教頭、教職員2								
	PTA	3名	会長、副会長2					その他	0名									
コーディネーター	3名		PTA会長、PTA副会長2															
会議開催	3回		開催月 12月、3月															
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名		プログラム実施状況		参加人数					
				学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援	実施場所	講師／スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ地域	教職員	合計	
	1	1/14 (長)	教育課程外				◎	スキー教室 二十四軒すずらん公園	3学期のスキー学習が始まる前に、1年生、2年生のスキー初心者を対象にスキー教室を実施。スキーの装着や歩行など基礎的な操作を学び、低い山での登坂や滑降を何度も繰り返すことで、児童はできる喜びを感じていた。 スポーツNASA株式会社	41	0	2	1	21	5	70		
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
9																		
10																		
参加人数合計												41	0	2	1	21	5	70
実施回数		合計 1回 (分野分類)										◎主 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 1回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回						

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		手稲中央小学校										【手稲区】								
協議会名		手稲中央小学校サタデースクール運営協議会																		
代表者		駒ヶ嶺 智史 (元手稲中央おやじの会会長)																		
協議会構成	合計		18名 (代表者・コーディネーター含む)										学校		3名		校長、教頭、教職員			
	地域住民		14名		学校評議員1、手稲中央おやじの会2、手稲地区青少年育成委員会1、富丘地区の沢青少年育成委員会1、手稲地区子ども育成連合会1、主任児童委員2、NPO法人手稲まちづくりネットワーク1、開放図書館1、同窓会会長1、元校長1、手稲本町まちづくりセンター1、富丘連合会副会長1										その他		0名			
	PTA		1名		会長															
コーディネーター		5名		元手稲中央おやじの会会長、開放図書館司書、手稲地区子ども育成連合会、主任児童委員、手稲中央おやじの会																
会議開催		3回		開催月 4月、11月、3月																
No	実施日※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数											
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計					
						実施場所		講師/スタッフ・協力者等												
実 施 内 容	1	5/8 (月)	教育課程内	○				◎	昨日までの自分を超えろ！速く走るための集中トレーニング	5年生を対象に運動会に向けて、速く走るためのカラダ作りやポイントを学んだ。	97	2	2	1	0	1	103			
							グラウンド		A-bank北海道											
	2	5/27 (土)	教育課程外		○	◎			みんなの居場所☆小学校で遊ぼう 万華鏡づくり	運動会終了後の午後、空いた時間を活用して子どもたちに体験の場を提供。万華鏡づくりを通して、創造力を高める体験活動を行い、能力の向上を図った。教室を2会場に分け、異学年交流も行った。	44	3	9	2	1	1	60			
							理科室、家庭科室（2会場実施）		子ども育成連合会手稲支部、手稲区退職校長会											
	3	6/13 (火)	教育課程外		○			◎	野球体験&ボールの投げ方教室	子どもたちの身体づくりを目的に、元プロ野球選手からボールの投げ方を教わり、普段体験することのできない、スポーツの楽しさを学機会につながった。	58	10	2	2	20	0	92			
							体育館		牧野宇佐美元プロ野球選手、手稲ヤングスターズ監督											
	4	6/27 (火)	教育課程内	○				◎	とびっきりの書道の楽しさ～払いの極意～	4年生を対象に、授業の中で書道の達人から、書き方の技術を学び、能力向上を図った。クラスごと2時間の特別授業として実施。子どもたちは、講師のお手本書きに感銘を受けた様子で、書き方の説明に、目を丸くして聞いていた。	105	8	1	1	0	1	116			
							4年生教室		北海道退職校長会 理事長											
	5	9/2 (土)	教育課程外		◎			○	我ら「手稲山探検隊」	手稲区のシンボルである手稲山の魅力を体験する総歩行距離4kmのハイキングを実施した。身近にある自然を通じて、普段見ることのできない生きた自然に触れるなど、健やかな成長を促すことができた。	6	2	4	1			13			
							手稲本町市民の森		やまなみ手稲											
6	9/5 (火)	教育課程内					○	◎	着衣水泳	6年生のプール学習の最後の締めくくりに水難事故から身を守るための技術をプロの講師から学んだ。水の中で仰向けになって浮いたことのない児童もいたが、講師の指導で浮くことができた。命につながる技術のため最後まで真剣に講師の話に耳を傾けていた	92	4	3	1	1	4	105			
						学校プール		NASスポーツクラブ西町店												
7	10/5 (木)	教育課程内	○				◎	プロに学ぶ「声って楽器が好き！みんなで楽しい声の出し方レッスン」	3年生を対象に音楽参観に向けた授業の中で、プロに課題曲の歌い方を学び技術の向上に努めた。テーマは歌詞の意味を考え気持ちを込めて歌う「表現」を中心とした内容であった。	104	4	1	1	2	4	116				
						視聴覚室		札幌合唱団所属 芳野先生												
8	10/28 (土)	教育課程外			○		◎	手稲中央おやじの会「ドッジボール大会」	土曜参観の後にスポーツを通じた子どもたちの身体づくり及び友好関係の醸成を目的に「ドッジボール大会」を実施。普段学校生活の中では体験できない全力の体育館活動で参加者は思い切り楽しんだ。	80	10	5	2	4	2	103				
						体育館		手稲中央おやじの会												
9	11/2 (木)	教育課程外	◎				○	開放図書館「森のすず 秋のおたのしみかい」	放課後に前半を低学年、後半を高学年に分けて年齢層に応じた絵本の読み聞かせや校内オリエンティングなどを行い、「言葉の楽しさ」を通じて「読む・聞く・伝える・話す」を学ぶとともに、豊かな心とを育む機会となった。	42	0	8	2	4	3	59				
						体育館		開放図書館司書												
10	12/27 (長)	教育課程外			○		◎	第2回手稲中央小学校杯「雪合戦」	子ども会主催のもと冬の風物詩である雪合戦を行い、子どもたちの体づくり及び冬休みの思い出づくりに貢献する機会とした。子どもたちはチームごとに作戦会議をするなど、チームワークを高め、汗だくになりながら全力で楽しんでいた。	27	1	12	2	4	1	47				
						体育館		子ども育成連合会手稲支部												

11	1/28 (日)	教育課程外	◎	○	小学校グラウンドでスキー レッスン	教育課程におけるスキー学習の期間に、小学校のグラウンドを開放し、1～2年生を対象にスキーレッスンを実施した。最初は山登りすらできなかった児童も、回数を重ねることに上達していった。また、ボランティアの方が転んだり、自力で立てなくなった児童をサポートしてくれ、円滑な運営に貢献していただいた。	33	21	2	1	5	1	63
					グラウンド	退職校長、坪井インストラクター							
12	2/17 (土)	教育課程外	◎	○	冬の手稲山麓探検	冬の手稲山の林道を歩くことで、自然の魅力を体感するとともに、雪山遊びの楽しさを通して健やかな成長を促すことを目的に実施。参加者は周囲の自然に目を光らせながら雪山を行進し、動物の足跡などを発見して楽しんでいた。また開けた空間でソリ遊びをするなど、まだやり足りない様子で帰路についた。	8	2	4	1			15
					手稲山尾根ルートの一部	やまなみ手稲							
参加人数合計							696	67	53	17	41	18	892
実施回数		合計 12 回		(分野分類)		◎主	学習支援 2 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体力健康 3 回 ・ 学校支援 4 回						
						○従	学習支援 3 回 ・ 体験活動 2 回 ・ 地域交流 4 回 ・ 体力健康 3 回 ・ 学校支援 0 回						

※実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		手稲北小学校											【手稲区】						
協議会名		手稲北小学校サタデースクール運営協議会																	
代表者		高橋 謙一郎 (稲穂金山活性化推進委員会委員長)																	
協議会構成		合計		3名 (代表者・コーディネーター含む)															
		地域住民	1名	稲穂金山活性化推進委員会						学校	2名	校長、教頭							
		P T A	0名							その他	0名								
コーディネーター		1名		稲穂金山活性化推進委員会															
会議開催		3回		開催月 5月、9月、2月															
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従					プログラム名	プログラム実施状況	参加人数									
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康	学校支援			子ども	大人	講師	コーディネーター	地域	スタッフ 教職員	合計			
実 施 内 容	1	5/1 (月)	教育課程内	○	◎				新1年生向け学校図書館使い方居室 図書室	地域の学校図書館司書ボランティアのブックトーク等により、学校図書館の使い方を楽しく学んだ。子どもが自分の読みたい本を選択し、貸出しの練習をした(前後半に分けて2回実施)	開放司書	56	0	2	1	0	3	62	
	2	5/19 (金)	教育課程内	○	◎				すいか苗植え用のマルチ設置作業 学校農園	6年生を対象にすいかの苗を植える前のマルチ設置作業を行った。すいか栽培にかかわることで、地域の特産についての学びにつながったほか、近くで重機の作業を見ることができ、体験の機会を得ることができた。	まつもり農園	61	0	2	0	0	5	68	
	3	10/12 (木)	教育課程内	◎					地域の歴史学習「農家の仕事」 ふれあいルーム(校内)	すいか・かぼちゃ農家の方を講師に社会科の学習として「農家の仕事」について学んだ。子どもたちは地域の身近な特産品についての学びを深めるとともに、質疑応答の時間を設け自ら考え言葉にする力を養う機会ともなった。	まつもり農園	60	0	1	1	0	3	65	
	4	11/7 (火)	教育課程内	◎		○			総合的な学習「キャリア教育」 体育館	地域のお菓子屋さんのパティシエを招き、ケーキ作りを実演してもらいながら、プロの意識を学ぶことで働く意義を醸成した。実際に売られているケーキ作りの一端を体験し、緊張や喜びを感じる中で、職人さんへの畏敬の念を抱くとともに働くことへの関心が高まった。	benbeya	62	0	4	1	0	5	72	
	5	11/17 (金)	教育課程内			○		◎	理科室リニューアル大作戦 理科室	リニューアル工事で刷新した理科室や準備室に子どもたちと一緒に教材道具を使い勝手よく再配置し、子どもたちが理科教材に触れることで理科への興味関心を広げる機会とした。観察実験アシスタント経験者が講師となり、道具の特性に応じた配置の仕方や使用方法等を学んだ。	地域人材	60	0	1	1	0	3	65	
	6	2/20 (火)	教育課程内	◎					スキー学習外部講師の活用 サッポロテイネスキー場	スキー連盟の指導員を招き子どもたちの技術向上と教職員の指導技術の向上を図った。技能別にグループを分け、指導員が単独で指導するグループは比較的技術の高い児童で編成し、楽しさとともに技術向上を図った。指導員と教員の合同グループは、児童が楽しくスキーに親しむ活動とし、担任の指導技術の向上も図った。	スキー連盟	117	0	8	1	0	6	132	
	7																		
	8																		
	9																		
	10																		
参加人数合計													416	0	18	5	0	25	464
実施回数		合計 6回 (分野分類) ◎主 ○従											学習支援 3回 ・ 体験活動 2回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 1回 学習支援 2回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 2回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回						

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名	北陽中学校											【北区】					
協議会名	北陽中学校区地域学校協働運営委員会																
代表者	東海林 裕子 (校長)																
協議会構成	合計		6名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	2名	学校評議員						学校	3名	校長、教頭、教職員						
	P T A	1名	その他役員						その他	0名							
コーディネーター	1名		学校評議員														
会議開催	4回		開催月 7月、11月、1月、2月														
実 施 内 容	No	実施日 ※2	教育課程 内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計	
				学習 支援	体験 活動	地域 交流	体力 健康			学校 支援	実施場所	講師 スタッフ・協力者等	子 ども	大 人	講 師		コ ー デ ィ ネ ー タ ー
	1	6/13 (火)	教育課程外	◎					放課後勉強会 (計23回実施)	数学、英語の個別基礎基本学習支援を実施。個々のつまずき具合による個別の学習支援にあたった。個別に対応しているため短時間勉強でも講師の方にすぐに質問できるなど生徒の理解したい気持ちに沿った学習ができた。(6/13、6/20、6/27、7/4、7/11、8/29、8/30、9/5、9/12、9/19、9/26、10/3、10/24、11/21、11/28、12/5、12/19、1/23、1/30、2/6、2/13、2/20、2/27)	291	0	113	23	14	89	530
									特別支援普通教室、図書室	地域人材							
	2																
	3																
	4																
	5																
	6																
	7																
8																	
9																	
10																	
参加人数合計								291	0	113	23	14	89	530			
実施回数	合計 23回		(分野分類) ◎主 学習支援 23回・体験活動 0回・地域交流 0回・体力健康 0回・学校支援 0回 ○従 学習支援 0回・体験活動 0回・地域交流 0回・体力健康 0回・学校支援 0回														

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名	定山溪中学校		連携：定山溪小学校		【南区】										
協議会名	定山溪地区新築義務教育学校検討委員会														
代表者	関根 昌彦 (校長)														
協議会構成	合計 15名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	7名	連町会長、連町副会長、連町体育青少年育成部長、定山溪観光協会会長、定山溪保育園園長、学校評議員、定山溪同窓会会長			学校 4名 校長、教頭									
	P T A	2名	会長			その他 2名 定山溪まちづくりセンター所長、ミニ児童会館館長									
コーディネーター	2名 学校評議員、連町体育青少年育成部長														
会議開催	4回 開催月 11月、1月、1月、1月														
実施内容	No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従 学習支援 体験活動 地域交流 体力健康 学校支援			プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						
							実施場所	講師／スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ 地域 教職員	合計	
	1	12/22 (金)	教育課程内	○	◎		雪灯路キャンドルホルダー制作 定山溪小学校	定山溪観光協会が主催する地域行事「定山溪雪灯路2024」に定山溪小中一貫した教育の取組の一つとして小中で参加。子どもたちに地域住民としての自覚や地域行事への積極的な参加意欲を高める機会とするとともに、地域住民との交流を図る機会とした。 地域人材	16	0	1	2	0	7	26
	2	1/16 (長)	教育課程内	○	◎		雪灯路キャンドルホルダー制作 定山溪中学校	定山溪観光協会が主催する地域行事「定山溪雪灯路2024」に定山溪小中一貫した教育の取組の一つとして小中で参加。子どもたちに地域住民としての自覚や地域行事への積極的な参加意欲を高める機会とするとともに、地域住民との交流を図る機会とした。 地域人材	9	0	1	2	0	7	19
	3														
	4														
	5														
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計								25	0	2	4	0	14	45	
実施回数		合計 2回		(分野分類)		◎主	学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 2回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回	○従	学習支援 0回 ・ 体験活動 2回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回						

※実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		手稲西中学校											【手稲区】		
協議会名		手稲西中学校地域連携協議会													
代表者		田丸 明史 (校長)													
協議会構成		合計 6名 (代表者・コーディネーター含む)													
		地域住民	1名	学校評議員								学校	4名	校長、教頭、教職員、学びのサポーター	
		P T A	1名	会長								その他	0名		
コーディネーター		1名 学校評議員													
会議開催		4回 開催月 5月、9月、12月、3月													
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	合計
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	地域	教職員	合計	
実 施 内 容	1	5/10 (水)	◎				放課後学習会 (通称「まなぼう」) (計6回実施) 図書室	2週に1回のペースで授業でわからなかった内容を中心に学習のサポートを行った。個別学習を基本としながら、自分の苦手な分野の学習を自分のペースで進め、子どもが分かる・できる喜びを実感できる「個に応じた指導」の充実を図った。(5/10, 24, 6/14, 28, 7/6, 20実施) 地域人材 (学びのサポーター、学校司書、学生ボランティア)	49	0	19	0	0	10	78
	2	7/27 (長)				◎	バドミントン教室 (計6回実施) 体育館	部活ではない気軽な気持ちで運動できる機会とした。運動が苦手な生徒も多く参加し、運動が楽しいと感じ、自ら進んで取り組む姿勢を育んだ。(7/27, 8/4, 8/9, 9/2, 9/16, 10/14実施) 地域指導者	76	0	6	0	0	15	97
	3	10/21 (土)				◎	こぶしコンサート 音楽教室 体育館	小中高連携の吹奏楽演奏会を開催した。音楽を通し地域と交流することで、地域と学校が一体となる基盤づくりに資する活動とした。また他校種の児童、生徒と活動することで、技術目標だけでなく、将来の夢や希望を育む機会とした。 北海道札幌手稲高等学校教諭	67	74	1	1	0	4	147
	4	9/7 (木)	◎				放課後学習会 (通称「まなぼう」) (計6回実施) 図書室	2週に1回のペースで授業でわからなかった内容を中心に学習のサポートを行った。個別学習を基本としながら、自分の苦手な分野の学習を自分のペースで進め、子どもが分かる・できる喜びを実感できる「個に応じた指導」の充実を図った。(9/7, 9/21, 10/5, 10/19, 11/1, 11/16実施) 地域人材 (学びのサポーター、学校司書、学生ボランティア)	31	0	14	0	0	9	54
	5	11/4 (土)				◎	バドミントン教室 (計6回実施) 体育館	運動することの楽しさを感じ、進んで運動に取り組む姿勢を育むべく実施。部活動を引退した3年生の運動する場の確保や、運動が苦手な生徒が運動する楽しさを感じる機会とすることができた。また小学生にも案内し、小中一貫した教育の取組の一つとした。(11/4, 11/18, 12/28, 1/9, 2/23, 3/9) —	108	0	0	0	0	20	128
	6	11/29 (水)	◎				放課後学習会 (通称「まなぼう」) (計9回実施) 図書室	個別学習を基本とした学習会の開催を通じて、子どもが分かる・できる喜びを実感できる喜びを実感できる「個に応じた指導」の充実を図った。冬休み期間中の学習会は講師の大学生に企画から運営までを全て任せて開催した。(11/29, 12/7, 12/21, 1/11, 1/12, 2/1, 2/21, 2/28, 3/7) 地域人材 (学びのサポーター、学校司書、学生ボランティア)	52	0	24	0	0	14	90
	7	10/31 (火)	◎				柔道教室 (計9日間実施) 体育館	地域の柔道少年団の方を講師にお招きし、柔道の受業を実施した。運動が苦手な生徒も楽しみながら積極的に柔道に取り組んでいた。また、今年度は特別支援学級でも開催した。(10/31, 11/1, 11/2, 11/7, 11/8, 11/9, 11/14, 11/15, 11/16) 地域人材	408	0	9	0			417
	8														
	9														
	10														
参加人数合計								791	74	73	1	0	72	1,011	
実施回数		合計 43回 (分野分類) ◎主 学習支援 30回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 12回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回													

※実施日の(長)は長期休業期間の平日

11	2/18 (日)	教育課程外	◎	みずばしょうアンサンブルコンサート	吹奏楽部の生徒によるアンサンブル演奏会を地域に公開した。演奏を通して地域の方々と交流を行い、地域への所属感を養うとともに、学校の活動を地域の方々に理解していただく機会とした。	23	26	0	0	0	3	52
				多目的室	—							
12	3/8 (金)	教育課程内	◎	星置「防災の日」～3.11を忘れない～	東日本大震災にかかわり、その日の意味や命の大切さ、防災について考える機会とした。1時間目の手記の朗読では映像とピアノ演奏が内容を一層深めるものとなり、2時間目以降は合唱曲「群青」を中心に3年生はその日の意味を考え、1、2年生は防災意識を高めることができた。	498	5	3	1	0	29	536
				体育館	—							
参加人数合計						1,815	184	60	10	9	117	2,195
実施回数	合計 12 回 (分野分類)				◎主	学習支援 2 回 ・ 体験活動 5 回 ・ 地域交流 2 回 ・ 体力健康 3 回 ・ 学校支援 0 回						
					○従	学習支援 1 回 ・ 体験活動 1 回 ・ 地域交流 3 回 ・ 体力健康 0 回 ・ 学校支援 0 回						

※実施日の（長）は長期休業期間の平日

令和5年度 地域学校協働活動推進事業 運営協議会別 実施状況

学校名		みなみの杜高等支援学校										【南区】						
協議会名		みなみの杜応援団																
代表者		岡積 義雄 (札幌大学教授)																
協議会構成		合計		5名 (代表者・コーディネーター含む)														
		地域住民	3名	みなみの杜応援団団長、みなみの杜応援団協育サポーター2							学校	2名	校長、教頭					
		PTA	0名								その他	0名						
コーディネーター		1名		みなみの杜応援団協育サポーター														
会議開催		4回		開催月 8月、9月、12月、2月														
No	実施日 ※2	教育課程内・外	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数						合計			
			学習支援	体験活動	地域交流	体力健康			学校支援	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ		地域教職員		
実 施 内 容	1	11/21 (火)	教育課程外	◎				○	みな杜アフタースクール (計3回実施)	将来の職業生活に活用できるようパソコン技能の体験学習を行った。学んだのは「Teams」の使用方法。はじめて使用した生徒が多かったが、体験学習後はスムーズに使用できるようになり、自分のコース内の連絡手段としても活用できるようになっていた(11/21、12/19、3/5実施)。	18	6	9	1	0	3	37	
									パソコン室	NPO法人札幌チャレンジド								
	2	11/30 (木)	教育課程外	◎				○	Mフェス	本校音楽部による音楽祭を行い、将来の余暇活動につながる音楽活動を楽しんだ。保護者の参観もあり、生徒の生きいきとした姿を見ていただくことができた。	78	8	0	1	0	18	105	
									体育館	—								
	3	2/17 (土)	教育課程外	◎					みな杜シアター	将来の余暇活動につながる映画鑑賞を体験した。会場づくりや撤収作業等も生徒が行うなど、生徒の自主的な活動につながった。次年度の活動では映画の選定から生徒に関わらせる活動としたい。	10	0	0	1	0	2	13	
									体育館	—								
	4	2/22 (木)	教育課程内	◎					KOKOKARA学習 (計2回実施)	1学年、3学年向けに計2回の将来の職業生活、社会生活に必要な心と体に関わる学習を行った。1学年については課題が見られている男女交際の学びを深めるきっかけとなり、3年生は卒業後の生活に向けたストレス解消についての学びを深めることができた。	107	0	1	0	0	28	136	
									視聴覚室	山吹はるえ氏								
	5																	
	6																	
7																		
8																		
9																		
10																		
参加人数合計												213	14	10	3	0	51	291
実施回数		合計 7回 (分野分類)										◎主 学習支援 2回 ・ 体験活動 5回 ・ 地域交流 0回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体力健康 0回 ・ 学校支援 3回						

※実施日の(長)は長期休業期間の平日